

令和4年度 当別町における新型コロナウイルス緊急支援対策

支援事業名	概 要	担当課	決算額(円)	臨時交付金充当額	効果検証
医療体制強化支援補助金 (発熱外来対応分)	新型コロナウイルス感染症対策として必要となる医療提供体制等構築のため、発熱外来の開設及び運営にかかる費用の補助を行った。	保健福祉課	19,956,840	19,956,840	コロナ禍において、発熱外来を実施する診療体制が確保されたことにより、地域医療が強化された。
介護及び障害者支援施設等感染予防対策臨時支援金	新型コロナウイルス感染症対策として、介護サービス及び障害福祉サービス事業所等を運営する法人に対しクラスター防止に要する費用を支援した。 【内訳】 ・事業所数に応じた支援金を支給 1～2事業所:200千円×8法人 3～4事業所:300千円×6法人 5事業所以上:500千円×3法人	介護課	4,900,000	4,900,000	コロナ禍において、サービス体制が確保されたことにより、地域の介護・障害福祉サービスが維持された。
西当別小学校・中学校感染症対策事業	新型コロナウイルス感染症対策として、必要な学校設備の改修を行った。 【内訳】 西当別小学校・西当別中学校保健室エアコン設置工事 西当別小学校トイレ改修工事 西当別小学校児童玄関改修工事 西当別小学校・西当別中学校網戸設置工事	学校教育課	41,910,000	41,910,000	コロナ禍における学校教育活動の継続を支援した。
保育対策総合支援事業	地域子ども・子育て支援事業の感染症に対する体制整備のため、認定こども園における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の支援として、職員が感染症対策の徹底を図りながら教育・保育事業を継続的に実施していくために必要な経費(衛生用品や物品等購入、かかり増し経費等)について補助を行った。	子ども未来課	1,000,000	500,000	事業所における感染症対策を図ることで、利用児童や職員の安全が図られ、感染拡大防止に寄与した。
高規格救急自動車更新整備事業	新型コロナウイルス感染者の指定医療機関への搬送や感染が疑われる傷病者の緊急搬送等に備え、コロナ禍における対応力を更に強化するため、新たに高規格救急自動車を導入した。	総務課	37,570,720	37,570,720	コロナ禍における対策として、高規格救急自動車を整備し、消防・救急隊員の感染防止については、傷病者の緊急搬送等に寄与した。
消防感染防止対策資器材等整備事業	コロナ禍における対策として、消防本部及び各署との情報共有や会議等をオンラインで実施、災害発生時に即応できるよう消防庁舎内のLAN構築を行った。 また、感染防止衣、N95マスク等の感染防止対策資器材を整備し、消防・救急隊員の感染防止を図った。	総務課	7,439,977	7,429,280	コロナ禍における対策として、感染防止対策資器材を整備し、消防・救急隊員の感染防止に寄与した。
庁舎感染防止対策事業	役場庁舎等における新型コロナウイルス感染症対策として、感染症防止備品等の整備を行った。	危機対策課	4,716,881	4,540,665	不特定多数の方が利用する公共施設の感染拡大防止に寄与した。
プレミアムクーポン事業	コロナ禍において物価高騰等の影響を受けている地方経済の活性化と生活者支援を目的としたプレミアムクーポンを発行した。 【内訳】1冊5,000円で販売、1人4冊まで。プレミア率20%	産業振興課	17,500,000	10,028,250	町民の家計負担を軽減するとともに、町内の消費喚起に寄与した。
キャッシュレス消費者還元事業	コロナ禍において物価高騰等の影響を受けている地方経済の活性化と生活者支援を目的としたポイント還元事業を実施した。	産業振興課	20,000,000	20,000,000	町民の家計負担を軽減するとともに、町内の消費喚起に寄与した。
バス停留所自動音声案内導入事業	MaaSアプリ「とバナビ」の車載タブレットを活用し、乗務員が肉声で行っているバス車内での「停留所案内」を自動音声化し、新型コロナの感染リスク低下を図った。	企画課	1,991,000	1,991,000	不特定多数の方が利用するコミュニティバスにおいて、感染拡大防止に寄与した。
地域集会施設の負担軽減支援事業	コロナ禍の影響を受けている、町から町内会館の指定管理を受けている町内会館の運営の事業継続の支援を12町内会に行った。	環境生活課	1,231,000	1,231,000	コロナ禍における燃料費高騰の影響を受けている会館運営に寄与した
6次産業化推進事業	新型コロナウイルス感染拡大に起因する地域経済の消費低迷を打開するため、その中核となる道の駅への誘客促進を図り、6次産業化を推進すべく、来場者の消費拡大につなげるための経済支援に必要な施設改修を行った。	産業振興課	29,747,000	16,995,000	長引くコロナ禍にあって低迷する経済活動を後押しし、地域経済の下支えが図られた。
修学旅行キャンセル料支援事業	新型コロナウイルス感染拡大により、修学旅行の中止により発生したキャンセル料を補助した。	学校教育課	1,029,450	1,029,450	感染症対策のために発生したキャンセル料を補助することで、保護者の負担軽減に繋がった。
学校保健特別対策事業	学校における新型コロナウイルス感染症対策として、必要な衛生用品等の購入支援を行った。	学校教育課	3,598,082	1,802,082	コロナ禍における学校教育活動の継続を支援した。
とうべつ学園水泳プール感染防止対策事業	とうべつ学園水泳プールにおける新型コロナウイルス感染症対策として、更衣室ロッカーを抗菌加工された幅広仕様を更新することで、ソーシャルディスタンスを確保し、施設利用者の感染リスクの軽減を図った。	社会教育課	3,819,200	3,819,200	不特定多数の方が利用する公共施設の感染拡大防止に寄与した。
地域子ども・子育て支援事業	地域子ども・子育て支援事業の新型コロナウイルス感染症対策として事業者等へのマスクや消毒液の配布、感染防止用の備品購入に要する費用を支援した。	子ども未来課	2,098,747	698,747	事業所における感染症対策を図ることで、利用児童や職員の安全が図られ、感染拡大防止に寄与した。
一般旅客自動車運送事業者支援事業	コロナ禍において、燃料費高騰による影響が大きい一般旅客自動車運送事業者に対し、新型コロナウイルス感染症対策と事業継続に向けた支援を行った。	企画課	5,800,000	5,800,000	コロナ禍における燃料費高騰の影響を受けている一般旅客自動車運送事業者を支援した
農業資材等高騰対策事業	コロナ禍において、原油価格や肥料などの資材価格が高騰し、経営コストに影響を及ぼしていることから、認定農業者を支援した。	農務課	20,321,064	20,321,064	コロナ禍における燃料費高騰の影響を受けている認定農業者を支援した。
子ども発達支援センター感染防止対策事業	新型コロナウイルス感染症防止対策に資する子ども発達支援センター用備品の整備を行った。	子ども未来課	918,016	918,016	不特定多数の方が利用する公共施設の感染拡大防止に寄与した。
子育て世帯原油価格・物価高騰対策補助金	原油価格・物価高騰による子育て世帯の負担軽減を目的として、町内の0歳から中学生までの子どもがいる世帯を対象とし、子ども一人あたり50,000円を支給した。	保健福祉課	64,951,514	60,994,686	コロナ禍における物価高騰の影響を受けている子育て世帯を支援した。
小 計			290,499,491		
感染防止対策協力支援金事業	北海道の休業・時間短縮要請に応じた飲食店等に対する支援を行った。 ・支給事業者 10事業者	産業振興課	22,337,079	※道費込み 22,337,079	
子育て世帯等臨時特別支援事業	令和3年度に実施した「子育て世帯等臨時特別支援事業」の精算に係る事務費及び補助金等返還金(0歳から高校3年生までの児童生徒がいる子育て世帯に一人当たり10万円を支給する事業)	環境生活課	7,431,893		
経済対策世帯給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり10万円を支給し、支援した。 R3年度繰越分対象世帯436世帯中、80世帯 R4年度現年分対象世帯719世帯中、210世帯	環境生活課	102,806,562		
価格高騰緊急支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得者世帯(住民税非課税世帯等)に対し、1世帯当たり5万円を支給した。 対象世帯2,188世帯中、1,822世帯	環境生活課	96,620,827		